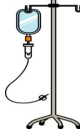
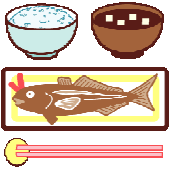


大腸ポリープ切除術(1泊2日)を受けられるID: 様へ

パスコード:05004-01 世代:5

発行日:1900/01/00

経過	入院前日	入院日	治療前	治療後	退院日
日付	/	/			/
到達目標	☐ 下剤の内服が確実に行える	☐ 大腸ポリープの治療内容が理解できる	☐ 検査に対する不安を表出できる ☐ 絶食を守ることができる	☐ 転倒しない ☐ 腹部膨満感、出血、腹痛がない	☐ 退院後の注意点が理解できる ☐ 出血、腹痛がない
治療・処置 検査・薬剤	☐ 22時に下剤(赤い錠剤3錠 等)を内服していただきます 	☐ 朝の内服薬は飲まずに来てください(ただし、医師より指示があった薬は服用してください) ☐ 持参薬の確認をさせていただきます	☐ 入院後よりモビブレップ(下剤)を内服していただきます ☐ 下剤を内服しながら病棟の中を歩いてください ☐ 腹痛、吐き気などあれば申し出てください ☐ 排便がきれいになり、カメラ室の準備ができれば治療に行きます ☐ カメラ室で点滴をし、ポリープを切除します ☐ 水薬3セット内服しても排便が無い場合は内服を一旦中止し、看護師に知らせて下さい ☐ 朝の内服薬については看護師、薬剤師の指示通りに内服してください	☐ 点滴はポリープ切除が終了したら内視鏡室で終了します ☐ 腹痛、吐き気があれば申し出てください 	☐ 朝の内服薬は特に指示がなければいつも通り内服してください 
活動・ 安静度	☐ とくに制限はありません	☐ とくに制限はありません	☐ とくに制限はありません	☐ 治療後はお部屋まで車椅子で帰ります ☐ 特に制限はありませんが、その後できる限りお部屋で安静に過ごしてください ☐ 治療時、眠くなるお薬を使用しており、治療終了後足元がふらつく危険性がありますので注意してください ☐ ふらつきがある場合は歩く前に、看護師を呼んでください	<このような症状が出たら 受診してください> ・下血:便に血が混じっているとき ・腹痛・腹部膨満感 ・便・おならが数日でない <日常生活について> ・2週間程度は激しい運動やアルコールの摂取は控えましょう ・食事は消化のよいものにしましょう ・便通を整えましょう ・退院後から入浴は可能です 
食事	☐ 食物繊維の多い食品(野菜・海藻)脂肪分の多い食品(乳製品)は避けてください ☐ お粥などの柔らかいものを食べてください ☐ 夜10時以降は絶食です(アメ・ガム・水は可)	☐ 朝食は食わずに来てください 	☐ 検査終了までは絶食です ☐ お水は飲んでもらってかまいません 	☐ 治療終了後、問題なければ食事を食べていただきます 	
清潔	☐ 入院後入浴はできないので自宅で入浴をしてきてください		☐ 入浴はできません 	☐ 入浴はできません 	
排泄			☐ 排便が5回目以降はトイレからナースコールを押してください。看護師が排便状況を確認します ☐ 病棟内のトイレを使用してください	☐ ポリープを切除された場合は初めて排便があればトイレからナースコールを押して看護師に見せてください(便に血が混ざっていないかを確認します)	
患者様及び ご家族への 説明	☐ 入院期間(1泊2日)分のいつも内服されている薬を持参してください	☐ 入院生活について説明します ☐ 名前確認のためにネームバンドをつけさせていただきます ☐ レンタルパジャマの希望についておうかがいします ☐ 入院中や退院後の生活について、心配なことがあれば相談してください		☐ 退院後の生活について説明させていただきます	☐ 午前中に退院となります ☐ 結果については、次回外来受診時に医師から説明があります。

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

主治医: